



早急に定住対策を

齋藤 公一 議員

助成措置を検討する

庄司町長



優良住宅地の整備が急務

定住対策について

北村山地方三市とも定住対策を具体的に策定し、人口増対策とあわせて施策を実施している。当町だけは何も無いような状態であり早急に対策を講ずるべきだ。

町長 雪の少ない地域と変わりなく過ごすために全町に流雪溝の整備を進めたうえで、優良住宅地の整備や住宅を取得する世帯への助成措置等を検討していきます。

六次産業の具体策は

ベチヨラ漬けを名実ともに町のブランド化するために茄子を全町同一品種にし、町で加工所等をつくり町の名産として町内に発信すべきだ。

町長 人材発掘が第一と考えています。そのために事業を進めるにはプランナーやアドバイザー等の支援をしていきます。

TPPへの考えと農業振興策は

私はTPPへの参加は絶対反対です。現在の農業状況では地区ごとにも共同農業をやるべきで、今は4地区で組織化されているが、全町に育成すべきと思うが。

町長 TPP参加は、国益に反した参加はすべきでないと考えている。ただ日本は輸出によって経済を支えてきたのも事実です。農業振興策は、国の中・長期的な政策が定まらず、具体的に示せる状況にありません。



町民の森での森林環境学習

合併40周年記念林「教育の森」を生かして子どもたちの情感教育の場にするべきでないか。

町長 町民憲章にある「緑の豊かなふるさとづくり」として平成7年から9年にかけて、当時の中学生が1.3ヘクタールの山林に杉を植林した山です。今は橋が無いなど問題があるので子どもたちの情感教育の場としての活用は困難であると考えています。子どもたちにはより安全を確保できる「町民の森」を利用していただくようお願いいたします。



入札改革はどこまで進んだのか

小玉 勇 議員

出来ることは24年度すぐに実施

庄司町長

入札制度の改革は

町長 検討委員会の報告を尊重し、関係規程や要綱を改正し24年度から実施していきます。なお、検討を要する一般競争入札等は平成25年度から導入してまいります。

業者の意識改革は町長 前町長の事件を受け、業者自体も今までの



入札制度検討委員会からの答申

ようなことではいけないと、意識を変える必要を感じていると思うが、町としても倫理、規範に関する研修会等の開催を考えています。

事件の当該業者に対してどのように考えているか町長 9ヶ月間の指名停止処分にしたことが私の考えと思っていたのだが

中学校武道の必修化

名古屋大学の内田良准教授によると中学、高校での授業と部活を含め死亡事故が114件あったというが施設の安全性はどうか教育長 大石田中学校では柔道を選択し、22年度より先行実施しています。安全面に配慮し床材のクッション性は体育館より3割以上アップした柔らかい床材、加えてクッション性の高い柔道専用の畳を使用しているの施設的に安全性に全く問題ありません。

指導者は大丈夫なのか。

教育長 柔道専門の教員が直接指導していきます。2年間の先行実施期間中の怪我はありませんでした。文科省の指導要領では、指導する技等の種別の基準が無いので、具体的な技等については各現場で試行錯誤しています。今後の人事異動を



怪我対策に万全を期す

考えれば、常に柔道の専門教師が指導にあたるには限らないため、今後、外部から専門指導者の導入も検討していきます。柔道の授業の中で何を教えていくのか。教育長 日本古来のスポーツを通じて、現代の子どもたちに不足している「礼」を重んじる心や礼儀正しいフェアプレーの精神を感じ取れるような心の成長面においても指導していきます。今後は、先進地の学校視察などを重ね、より良い方法について研究していきます。